

学期	月	時数	単元名 項目名	学習目標 学習内容	評価の観点			評価規準 評価方法
					知	思	態	
1 学期	4月	4	日本の地域的特色	日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解する。 ・日本の人口に関する特色を理解する。 ・日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解する。 ・国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解する。 ・日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付ける。 ・日本の地域的特色を、「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目に基づく地域区分などに着目して、それらに関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。 ・日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	○	○	○	【知】日本の地形や気候の特色、海洋に囲まれた日本の国土の特色、自然災害と防災への取組などを基に、日本の自然環境に関する特色を理解している。 【知】日本の人口に関する特色を理解している。 【知】日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を理解している。 【知】国内各地の結び付きや日本と世界との結び付きの特色を理解している。 【知】日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けている。 【思】「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「交通・通信」の項目について、それぞれの地域区分を、地域の共通点や差異、分布などに着目して、多面的・多角的に考察し、表現している。 【態】日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 (学習プリント・小テスト・定期考査)
	6月	8	日本の諸地域 ・九州地方	下の(1)から(5)までの考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身に付けることができるようにする。 (1)自然環境を中核とした考察の仕方 (2)人口や都市・村落を中核とした考察の仕方 (3)産業を中核とした考察の仕方 (4)交通や通信を中核とした考察の仕方 (5)その他の事象を中核とした考察の仕方	○	○	○	【知】幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 【知】左の(1)から(5)までの考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。 【思】日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。 【態】日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 (学習プリント・小テスト・定期考査)
	8月	1	・近畿地方	・日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。	○	○	○	【知】幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 【知】左の(1)から(5)までの考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。 【思】日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。 【態】日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 (学習プリント・小テスト・定期考査)
	10月	8	・関東地方	・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	○	○	○	【知】幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 【知】左の(1)から(5)までの考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。 【思】日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。 【態】日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 (学習プリント・小テスト・定期考査)
11月								
	12月	6	・北海道地方	・日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究する。	○	○	○	【知】幾つかに区分した日本のそれぞれの地域について、その地域的特色や地域の課題を理解している。 【知】左の(1)から(5)までの考察の仕方を取り上げた特色ある事象と、それに関連する他の事象や、そこで生ずる課題を理解している。 【思】日本の諸地域において、それぞれ左の(1)から(5)までで扱う中核となる事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。 【態】日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 (学習プリント・小テスト・定期考査)

3 学期	2 月	8	地域の在り方	<p>空間的相互依存作用や地域などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の資質・能力を身に付けることができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の実態や課題解決のための取組を理解する。 ・地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解する。 ・地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現する。 ・地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決する。 	○	○	○	<p>【知】地域の実態や課題解決のための取組を理解している。</p> <p>【知】地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解している。</p> <p>【思】地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。</p> <p>【態】地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>
	3 月	4						